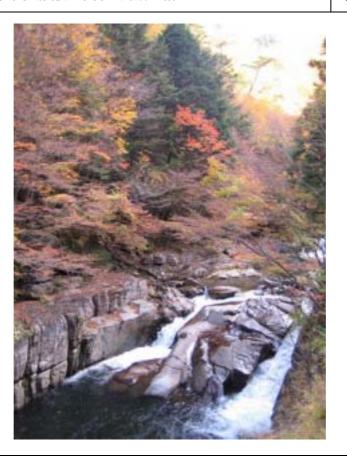
まるはたけいこく 丸畑渓谷

所在地 長野県下伊那郡売木村 丸畑地籍

種類

河川



概要

「長野県の自然百選」にも選定されている丸畑渓谷は、売木村を流れる三つの川が合流し売木川となり丸畑渓谷を清冽な流れとなって流れ、天竜川へと注ぎ込んでいます。

四季折々の自然の美しさは、時のながれを忘れさせ心のリフレッシュともなって、訪れる人を魅了しています。

水質・水量

丸畑渓谷付近に水力発電の取水口があり、夏場の渇水期には水量が減り、周辺の岩が暖められこどもたちが魚を取ったり泳いだりする。春秋には、水量が多く新緑や紅葉を際立たせる。冬には凍結し、結氷した氷の下を水が流れる光景が見られる。

周辺環境

丸畑渓谷周辺には、「ヒトリシズカ」の群生地があり、春先一斉に白い花を岸壁に咲かせる場所があります。

秋には、「キノコ」を求めて近隣の町村からも人が集まります。

利用状況

多くの水は、中部電力が発電に利用している。丸畑渓谷を通る県道「阿南根羽線」は切り立った岸壁にやっとのことでへばりついている細い道路のため、写真が趣味の方の観光 ぐらいしか利用されていない。

水環境保全活動

丸畑渓谷周辺では、急傾斜のため清掃活動等は行われない。上流の村部では、住民による「ゴミ拾い」や「河川の草刈作業」などが行われ水や自然が守られるように活動している。

また、子供たちによる「せせらぎサイエンス」等も行われている。

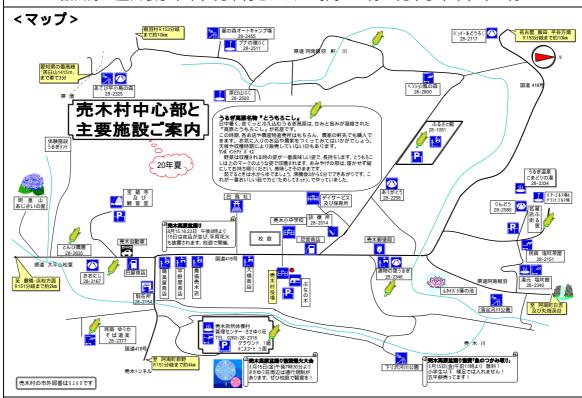
故事来歷

「ミイラ」で有名な、阿南町新野の行人様が、「瀬戸の滝」と向かい合って修行を積んだという伝説があるそうです。

この「瀬戸の滝」には、太陽のように見える丸模様と、横に細く流れる雲を表したよう な模様があります。誰かが描いた「日の出の絵」のようです。

アクセス

JR飯田線「温田駅」下車、売木行きバス1時間10分「売木」下車、車5分



お問い合わせ

売木村役場 産業課 観光係

〒399-1601 長野県下伊那郡売木村968番地1

TEL: 0260-28-2311 FAX: 0260-28-2135 E-mail: sangyo@urugi.jp

当該湧水等の URL

なし